

防災^{かける}×テクノロジー
官民連携プラットフォーム



に関するご説明

令和7年2月20日



内閣府

「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」の概要

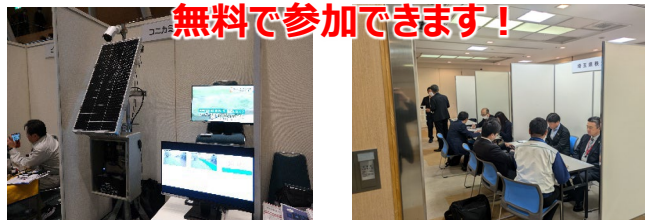


- 内閣府では、災害対応を行う地方公共団体等のニーズ（困りごと・関心ごと）と、民間企業等が持つ先進技術・サービスのマッチング等を行う場として、**防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム**（防テクPF）を設置（令和3年7月）。
- サイト上で地方公共団体等がニーズを、企業等が技術・サービスを登録し、**オンライン / 現地でお互いのマッチング等を支援**。



登録のメリット

- ① 様々なニーズ・技術を探索可能
- ② 最適なマッチングをサポート
- ③ 災害対応に有用な情報を収集可能



自社の製品等をPRできる
アイデア展示

無料で参加できます！
企業から様々な提案が
受けられる個別相談会

マッチングの効果

- ① 民間企業にとってはビジネスチャンスの拡大、地域防災への貢献
- ② 地方公共団体にとっては防災対策の効率化、防災課題の解決

事業化に至った
事例はこちら

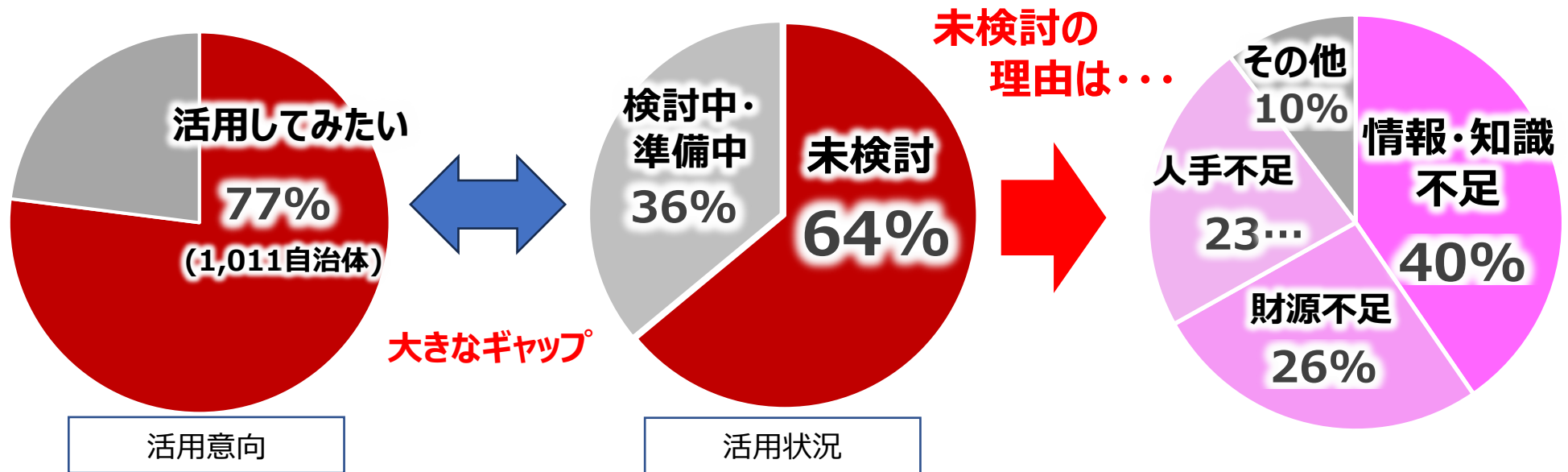


防テクPFへの
登録はこちら



1. 対象：全国1,740自治体防災・企画担当者より、**1,309自治体**が回答。
2. 民間テクノロジー活用意向はあるが、「**情報・知識、財源、人手**」不足といった課題に対し、**先進技術の導入・活用に向けた環境整備が必要な状況**。
3. 防テクPFを通じて、**情報、財源、人手不足課題をクリアして先進技術を導入した優良事例が生まれてきており、「事例の展開」を更に進めていく。**

自治体における防災対応への民間テクノロジー活用検討状況

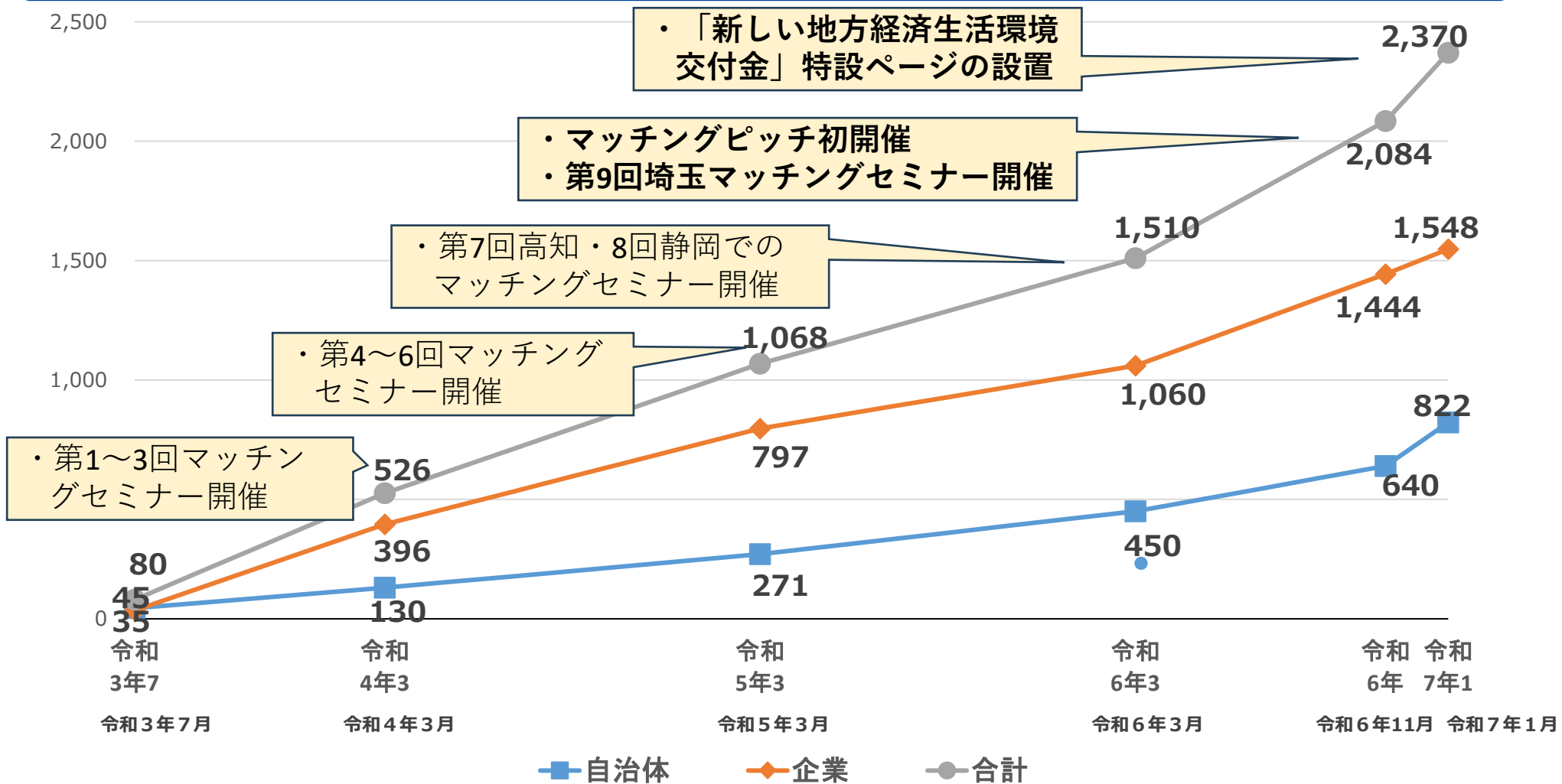


- **防テクPFセミナーのコンテンツを工夫し、国の補助事業紹介や、防テクPFを活用した優良事例の横展開を通じて、自治体課題解決につなげていく。**

防テクPFウェブサイトにおける自治体・企業の登録件数推移について



- 令和3年7月より防テクPFのウェブサイトの運営を開始し、登録件数は順調に推移。
- 特に令和5年度より先進技術導入に係る自治体課題に対応したセミナーコンテンツの強化、マッチングピッチ・交付金特設ページ等の新企画を通じて登録増加を加速。
- **マッチング・事業化に向け、自治体ニーズ、企業の技術・サービスをぜひ登録下さい。**



概要

○ 国から、自治体向け及び企業向けに、災害対応に係る各種交付金・税制等などの支援を積極的に展開

【交付金】

…自治体向け

□ デジタル田園都市国家構想交付金

デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速・深化する観点から創設

① デジタル実装タイプ

② 地方創生拠点整備タイプ

③ 地方創生推進タイプ

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、デジタル実装に必要な経費を支援

※デジタル実装タイプ防災・インフラ分野：169件（2021～23年）

⇒「新しい地方経済・生活環境創生交付金」へ

【地方債】

…自治体向け

□ 緊急防災・減災事業債

（地方公共団体が地方債として発行、事業期間R7年度迄）

東日本大震災等を教訓として全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災、減災のための地方単独事業

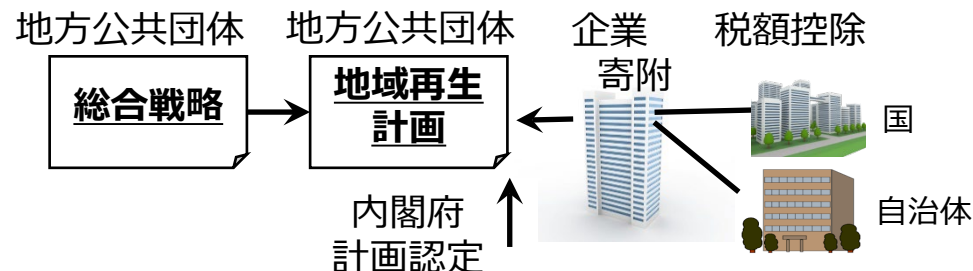
- 大規模災害時の防災・減災対策のために必要な施設整備
 - 大規模災害時に迅速に対応するための情報網の構築
 - 地域防災計画上に定められた公共施設等の耐震化
 - 消防広域化事業等
- 等

【税制】

…企業向け

□ 企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）

（R6/8時点 認定数46都道府県、1,613市町村）
企業からの「寄付」や「ノウハウ/人材」を活用した地方創生の取組を税制で支援

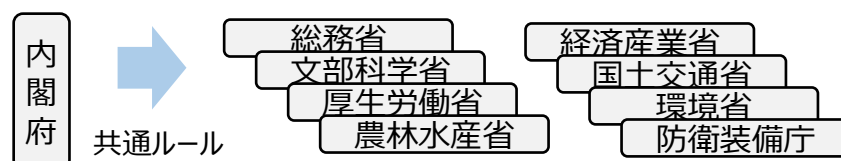


【補助金】

…企業向け

□ SBIR制度 (Small/Startup Business Innovation Research)

（R5年度 9省庁14事業を指定補助金等として登録）
スタートアップ等による研究開発とその成果の事業化を支援。
革新的な技術の社会実装により、社会課題の解決を図る





新しい地方経済・生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型)

【概要】

避難所の生活環境改善をはじめ、防災・減災に必要な車両や資機材について、地方公共団体が地域経済の活性化や住民の防災意識の浸透等に向けた平時の利活用も含めて検討し、整備することについて支援

【主な車両や資機材の例】

- 快適なトイレ環境…トイレカー、トイレトレーラー、簡易トイレ等
- 温かい食事や多様なメニュー…キッチンカー、キッチンコンテナ、炊き出し用資機材等
- プライバシー確保、ベッド…テント式のパーティション、屋内用インスタントハウス、簡易ベッド等
- 入浴環境…水循環型シャワー、仮設入浴設備等

※このほか、「令和6年能登半島地震を踏まえた有効な新技術～自治体等活用促進カタログ～」で取り上げたような、災害対応上効果が認められ、住民の避難生活環境の向上に資する新技術の活用も対象

制度詳細説明資料

各設備導入モデルパターン・自治体での取組例



防テクPFで企業の商品を検索(クリック)

※本交付金の対象になると想定されるキーワードで検索した結果(商品)を掲載させて頂いております。
実際には、適正な審査を行った上で最終的な交付決定を行いますので、ご留意頂きますようお願い致します。

快適なトイレ

(キーワード:トイレ)



汎用的なコンテナ

(キーワード:コンテナ・炊き出し)



ドローン・衛星通信

(キーワード:ドローン・衛星)



パーティション 簡易ベッド 入浴設備

(キーワード:
パーティション・ベッド・シャワー)



その他検索

【防テクPFに関するお問い合わせ先】

内閣府政策統括官(防災担当)付
参事官(防災計画担当)付
担当: 田中、岩間、吉條
TEL: 03-3501-6996
E-Mail: bosaitech-pf.r3m@cao.go.jp

【情報】令和6年能登半島地震を踏まえた有効な新技術及び方策について

- 令和6年能登半島地震における一連の災害対応を振り返る中で浮かび上がった課題を乗り越えるための方策や、災害対応上有効と認められる新技術等を洗い出し、今後の初動対応・応急対策を強化するための措置等についてとりまとめた。
- これらの新技術や方策の活用に向け、「関係省庁による実装に向けた検討」、「カタログ化による自治体等の活用促進」、「課題・ニーズの提示による国や民間の技術開発」等を推進。

災害応急対策の強化

①被災状況等の把握
(ドローン、SAR衛星 等)



②被災地進入策の強化
(小型軽量化等の特殊車両・資機材、
民間の特殊走行技術 等)



③被災地域での活動の円滑化
(無人ロボット、
施設操作の遠隔化・自動化 等)



④支援者の活動環境の充実
(携帯品整備、エアertent 等)



避難所等の生活環境の向上

⑤水・電力・通信の確保
保健・医療・福祉の充実
(水循環型シャワー、
衛星インターネット、HAPS 等)



⑥災害支援への
移動型車両・コンテナ等の活用
(トイレカー、トレーラーハウス、
医療コンテナ 等)



⑦地域の防犯対策の充実
(防犯カメラ、ドローン 等)



⑧情報の共有・一元化
各システムの充実、
システム間の連携強化 等



【実装化】

関係省庁による実装に向けた検討
(特殊車両、ドローン 等)

【カタログ化】

カタログ化による自治体等の活用促進
(水循環型シャワー、トレーラーハウス 等)

【技術開発】

課題・ニーズの提示による国や民間の技術開発
(民間小型SAR衛星の活用 等)

自治体で活用することが有効と考えられる新技術等を「自治体等活用促進カタログ」としてとりまとめ、6月10日に公表。自治体へ周知。
カタログに掲載した災害対応に有効な技術・サービスを紹介する「マッチングピッチ」を開催（6月20日、21日）。

- 地方公共団体等が構築する官民ネットワークとの連携強化を令和4年度より開始。（「新しい資本主義実行計画」に基づく対応）
- 11**団体との連携を開始しており、東京消防庁、山梨火山防災研究所の公募事業に防テクPF登録企業が参画することで新たな採択が誕生。
- 既存ネットワークとの連携強化を図る他、新たな官民ネットワークとの連携開始を推進する。



令和6年度より連携開始

- やまなし火山防災イノベーションピッチコンテスト
- 埼玉版スーパー・シティプロジェクト
- 秩父市ドローン社会実装・先端技術まちづくり実現コンソーシアム



◆ あいちモビリティイノベーションプロジェクト「空と道がつながる愛知モデル2030」

- 官民ネットワーク=自治体が「防災、レジリエンス、スマートシティ」等をテーマに民間と連携して行う会議体、プラットフォーム、事業（含むイベント）等と定義。

【情報】令和6年度防テクPFを通じたマッチング事例



- 防テクPFを通じ、**200ペア**（73自治体）がマッチング。
 - 上記のうち、現在打合せや実証実験が進展している事業は**62ペア**。
- （令和7年2月時点）※マッチング件数（ペア）⇒④では事業化済自治体数も抽出。

① 打合せ・実証中

21ペア



新規：徳島県、品川区
秩父市、中井町、伊奈町等
合計 12自治体

② 予算化検討中

37ペア



新規：袋井市、磐田市
渋谷区、伊奈町 滑川市、
石川県、佐倉市、高畠町等
合計 15自治体

③ 予算確保

4ペア



新規：渋谷区
平塚市、伊奈町

事業化せず
※検討に貢献

42自治体

115ペア

④ 事業化・委託先決定済

16自治体 **23**ペア



PF内企業
と事業化

7自治体
8ペア

官民ネットワーク連携による
マッチング：**3**団体 **5**ペア

PF外企業
と事業化 **6**自治体
10ペア

- 第9回セミナーでは過去最多**120件の個別相談**を実施、**71件がマッチング**。
- 交付金特設ページからの**登録自治体は約200団体**を数え、これらのマッチング・事業化の進捗状況を継続フォローしていく。



(1) システム導入における防テクPFの活用

○ ニーズとその背景

ニーズ 災害時に迅速かつ確かな災害対応を行うために総合防災システムの導入が必要

背景 令和2年台風10号で過去最大の避難者が発生。被害情報の収集に時間を要し、対策本部での情報共有や対策決定に苦慮

➤ ニーズは明確。対応は必須。

○ 防テクPF活用決断の背景

- ・佐世保市DX戦略策定の中で、被害情報収集や避難情報発令判断支援、避難所の管理等が可能な総合防災システムの導入が必要と判断される。
- ・全国の自治体で導入実績のあるベンダーの技術情報等の収集を効率的に行いたい

➤ システム導入に向けて防テクPF活用へ

○ マッチングの進展

～企業とのマッチング～

- ・R3d、第3回マッチングセミナー個別相談会に参加
- ・3社と面談後、2社によるシステムデモを実施
- ・システムデモを行った2社のうち1社にRFIへ参加依頼
⇒R4d構築に向け、機能検討やRFIを実施

～事業化～

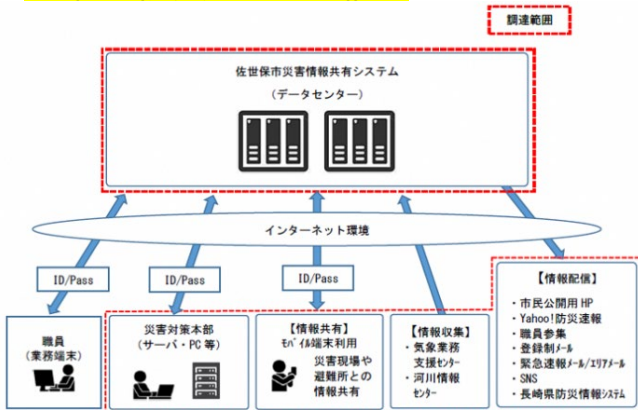
- ・公募プロボ実施（R4.8～R4.10）
⇒A社（防テクPF外企業）落札。
R5.6よりシステム稼働

➤ 防テクPFを通じた情報収集を経て事業化

(2) 導入システムの概要とその効果

○ システムの概要

- ・災害関連情報を集約・一元管理できる総合防災システムを構築



● 主な機能

- ・本部設置
- ・避難情報発令
- ・備蓄物資管理
- ・市民向けポータルサイト
- ・一括配信（SNS、ポータルサイト等）
- ・メール配信（防災メール、職員参集配信等）
- ・避難所開設、避難者数
- ・被害情報登録
- ・被害取りまとめ

○ システムの効果

- ・システム導入前（R3dまで）と導入後（R5・6d）では効率的な情報収集・発信等が可能に

	R3d	R5・6d（台風・大雨時）
避難情報 発令区域抽出	気象庁の土砂キキクルを確認し、 目視で判断するため、区域特定が困難	発令区域レイヤと土砂キキクルをGIS上で重ねて判断するため、区域特定が容易に
避難所の 避難者数・ 混雑状況の把握	各避難所から 電話やForms等で人数報告を受け、 Excelでとりまとめシステム等へ手入力	各避難所で システム入力を行い、公開ボタンを押すとサイト等に自動的に表示

- ・災害対応の更なる効率化を目指し、機能追加等のシステム改修等を行っていく予定

～佐世保市職員のコメント～



- ・個別相談会を通じて、ニーズにマッチするベンダー（自治体で導入実績のあるベンダー）を効率的に探すことができた
- ・ベンダーから直接話を聞くことができ、システムデモ等にスムーズにつなげることができた

防テク P F
活用事例ご紹介
愛媛県松山市

1. 事例概要

・松山市デジタル版マイ・タイムライン防災サービスの導入

- ① マイ・タイムライン（家庭の防災行動計画）をデジタルで簡単に作成できるアプリの導入
- ② 全市立中学校で実施しているマイ・タイムラインの学習をデジタル化するシステムの導入

2. 導入ニーズの背景

- ① 平成30年7月豪雨を教訓に、災害からの犠牲者ゼロを目指す「まつやま逃げ遅れゼロプロジェクト」を展開してきた。
- ② マイ・タイムラインシートの全戸配布や学校でのマイ・タイムラインの学習などに取り組んだ。
- ③ 地域や学校などで、マイ・タイムラインの普及を進めるなかで、災害リスクが簡単に確認でき、家族で共有できる仕組みを構築したい。

- 松山市では令和元年度より産官学民が連携し、小学生から高齢者まで切れ目なく防災教育を行う「全世代型防災教育」に取り組み、令和4年度より「松山逃げ遅れゼロプロジェクト」を本格的に始動。
- 本プロジェクトは、「学校」「地域」「施設」を核にマイ・タイムラインを普及し、風水害での逃げ遅れをなくすことを目的としている。

松山逃げ遅れゼロプロジェクトとは

マイ・タイムラインの普及で逃げ遅れゼロを目指す「**松山逃げ遅れゼロプロジェクト**」を新たに開始。学校・地域・施設を中心に、市内全域で展開予定。

学 校

市内の**全中学校の1年生を中心**にマイ・タイムラインの学習を実施。学んだことをはがきで大切な人へ送る「**命のはがきプロジェクト**」も展開。

地 域

自主防災組織を中心に全地区で**マイ・タイムラインの講師を養成する研修会**を実施し、講師がさらに地域でマイ・タイムラインを普及。

施 設

福祉施設、小中学校、保育園・幼稚園の**各施設と地域が連携して**、施設版タイムラインの作成を進め、自力避難が難しい施設を支援。

産官学民でサポート！

松山市防災教育推進協議会、松山防災リーダー育成センター

国土交通省、松山市教育委員会、松山市消防団、松山市自主防災組織ネットワーク会議、愛媛県中予郵便局長会、松山市女性防火クラブ連合会、松山市社会福祉協議会、ライオンズクラブ ほか

3. 防テクPF活用状況

- 令和4年5月：防テクPFに「デジタル版マイ・タイムラインと防災アプリを融合させる」というニーズを登録。
- 令和4年6月：防テクPFセミナーの活用。
- ✓ 防テクPF第四回マッチングセミナー・個別相談会に以下テーマで参加。
大雨災害での逃げ遅れゼロを目指した「松山逃げ遅れゼロプロジェクト」において、紙ベースの避難対応表のデジタル化やプッシュ型通知機能等を付与したシステム
- ✓ 個別相談会では2社と面談。個別相談での情報収集を踏まえ、8月に「松山市デジタル版マイ・タイムライン等防災サービス業務委託」を公告。
- ✓ 平常時（マイ・タイムラインの作成）・災害時（防災情報の収集等）ともに活用できるアプリの開発が可能で、かつ、学校のマイ・タイムラインの学習と連携した仕組みを一体的に構築できることから、(株)ドーンを採択。
- 令和5年4月：運用開始。

防テクPF の貢献

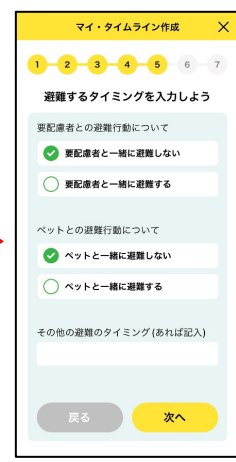
- セミナー・個別相談会を通じて複数社より情報収集できた。
- 情報収集をもとに最適なアプリ・技術を導入できた。
- 「まつやま逃げ遅れゼロプロジェクト」の推進に貢献。

4. 導入技術の概要

- スマートフォンの位置情報を使って自宅周辺の災害リスクを確認し、マイ・タイムラインが簡単に作成でき、かつ、災害時には避難情報や避難所開設情報、防災気象情報がプッシュ通知される「松山市マイ・タイムライン防災アプリ」を導入。
- 市立の中学校で行っているマイ・タイムラインの学習を、Web上でマイ・タイムラインを作成し、作ったマイ・タイムラインをアプリに取り組みることができる「Web版マイ・タイムライン」を構築。



【ステップ1】
避難を開始する
場所を決める。



【ステップ2】
避難するタイミ
ングを入力する。



【ステップ3】
避難時の行動を
考える。



マイ・タイムライン
完成



防災シグナル

避難情報

5. 導入後－導入した技術、サービスの活用状況

● 松山市マイ・タイムライン防災アプリ

- ✓ アプリの導入によりマイタイムラインの作成と日頃からの災害への備えの重要性を啓発することができた。（令和5年4月の運用開始。令和7年1月現在のインストールは約1万7千人）
- ✓ 災害時の緊急情報を伝達するツールが新たに増えた。
- ✓ スマートフォンの操作に不慣れな高齢者への普及は今後の課題。

● Web版マイ・タイムライン

- ✓ 紙の防災マップとマイ・タイムラインシートを使用していた市内全市立中学校（約4,000人）のマイ・タイムラインの学習を、ペーパーレス化することができた。
- ✓ 生徒が作ったマイ・タイムラインをアプリをインストールしたスマートフォンを取り込むことができるようになり、学校での学びを家庭への備えにつなげる仕組みができた。
- ✓ 学校のタブレットを使って学習を行うことから、教育のDX化に寄与することができた。

防災アプリを活用した マイ・タイムライン他 事例紹介

2025年2月20日

株式会社ドーン

<http://www.dawn-corp.co.jp>

《神戸本社》

神戸市中央区磯上通2-2-21 三宮グランドビル5F

TEL : 078-222-9700

FAX : 078-222-9702

《東京テクノロジーセンター》

東京都港区浜松町1-10-17 KOYO BUILDING 8F

TEL : 03-5777-1033

FAX : 03-5777-1031

会社概要

商号	株式会社ドーン (証券コード：2303 東証スタンダード市場)		
本社所在地・その他事業所	兵庫県神戸市(本社)・東京都港区	設立年月日	平成3年6月6日
資本金	3億6,395万円	従業員数	63名(2024年10月)
技術者等	第一種情報処理技術者/第二種情報処理技術者/ネットワークスペシャリスト/プロジェクトマネージャー プロダクションエンジニア/OracleMaster/Sun Certified Java Programmer/ほか		
保有資格	<ul style="list-style-type: none"> ・GISエンジンの研究開発および販売 ・NET119緊急通報システム ・映像通報システム(Live119) ・地図クラウドサービス ・防災アプリ ・防災情報共有システム ・HPアクセスログ解析サービス ・GISアプリケーションの受託開発 ・高速メール配信サービス 		
事業内容			
H P	http://www.dawn-corp.co.jp		
主要取引先	【官公庁・自治体】 警察庁 東京都 東京消防庁 埼玉県警 大阪府 大阪市 吹田市 茨木市 八尾市 海上保安庁 警視庁 兵庫県警 兵庫県 神戸市 京都市 西宮市 高知県 その他全国の自治体様	【民間企業】 西日本電信電話(株) (株)ゼンリン (株)富士通Japan 四国電力(株) 沖縄電力(株) 東日本電信電話(株) (株)STNet パシフィックコンサルタンツ(株)	日本電気(株) 富士通(株) (株)富士通ゼネラル 沖電気工業(株) (株)日立製作所 (株)エヌ・ティ・ティ・データ 順不同その他多数
参加団体	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財団法人全国地域情報化推進協会 ・地域ICT推進協議会 ・地理情報システム学会 ・公益財団法人財務会計基準機構 ・一般社団法人情報通信技術委員会 ・神戸商工会議所 		
公的資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・JIS Q 9001 2015(ISO/IEC 9001:2015) ・JIS Q 27001 2014(ISO/IEC 27001:2013) ・プライバシーマーク 		

目次

1. 防災アプリの基本機能
2. 松山市マイ・タイムライン防災アプリについて
3. 防災アプリの機能について（参考）
4. 防災アプリ事例紹介
5. 防災アプリに追加できる機能（防災情報の多重化）
6. 導入実績

1. 防災アプリの基本機能

(1) 画面設計について（発災時）

誰もが “どこを見ればよいか迷わない” 画面設計

指定地域に注意報・警報発令時や既定の雨量・水位を超過した場合、トップ画面のアイコンが警戒レベル「黒」「紫」「赤」「黄」「白」に変化し、「情報あり／なし」表示、点滅させ見るべき情報へ導きます。

トップ画面・ボタンの色が変わったら危険の合図！

TOPページ（災害時生時）



- トップ画面とボタンの色で危険がわかる
- プッシュ通知で必要な情報が届く
- オフラインでも見れる豊富な情報



通知履歴の確認や、発令・避難所開設情報の確認、通知設定

<通知履歴>



<通知設定（例）>



<プッシュ通知>

プッシュ通知は、Lアラート情報や京都府防災情報システム、気象庁などとの連携により自動プッシュ通知に加え、手動での通知も可能です。

- ・気象情報等
- ・雨量、河川水位、ダム情報
- ・土砂災害警戒情報
- ・避難情報
- ・避難所開設情報
- ・任意メッセージ
- ・国民保護情報
- ・停電発生情報

※画面デザインはイメージです。

1. 防災アプリの基本機能

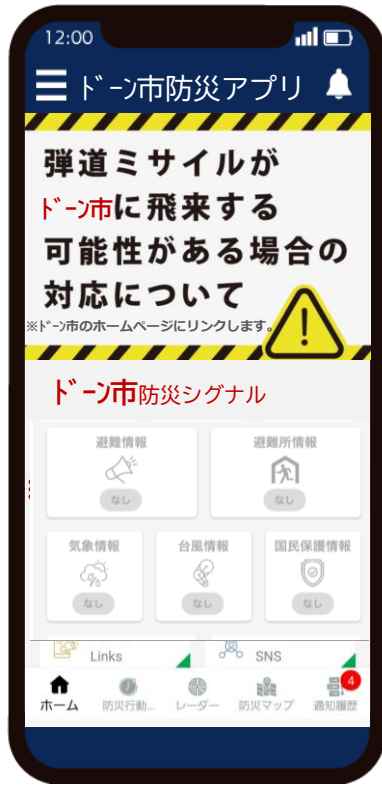
(1) 画面設計について（平時の利用）

日常的な情報発信と防災を考えるきっかけを作れる“防災アプリ”

「防災vision」を活用し、市民に周知したい内容を自由に設定・配信、リンク設定が可能です。マイ・タイムラインを作成し、災害時の連絡手段・避難先を家族間で検討し共有可能です。

防災vision 市からののお知らせ、防災に関する情報発信で日常的に防災を考える仕組み

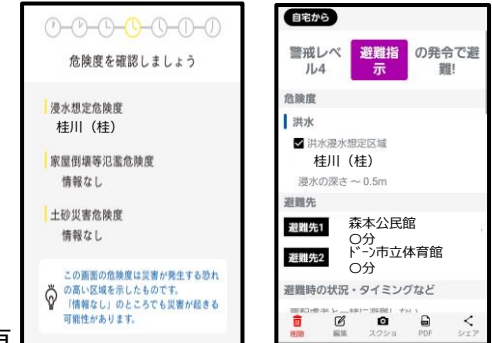
平時の活用（お知らせ・リンク先を自由に設定）



平時の活用（マイ・タイムライン作成）



マイ・タイムラインを作成し
避難の場所・タイミングを家族間で共有



※画面デザインはイメージです。

1. 防災アプリの基本機能

(2) 機能全般について（各種情報の通知）

発災時の行動はマイ・タイムラインと連携し、市民生活に必要な情報は他システムとも連携

防災無線、関西電力停電情報（Lアラート経由）や他システムとの連携機能を搭載し、市民生活に欠かせない情報を発信します。

防災アプリを開けば、災害時の行動に必要な情報や市民生活に必要な情報がすべて確認できる

<避難行動通知（松山市様より提供）>

2024年7月12日：松山市マイ・タイムライン防災アプリ画面



<防災無線/停電情報（舞鶴市様より提供）>

舞鶴市様では停電以外にも防災無線とも自動連携しアプリで表示



※注釈 「松山市マイ・タイムライン防災アプリ」「舞鶴防災アプリ」より画像提供

2. 松山市マイ・タイムライン防災アプリ概要

情報発信をメインとした“防災アプリ”と松山市マイ・タイムラインをもとにした“マイ・タイムライン”作成機能・通知・共有機能を備えた防災アプリです。

アプリでの機能に加え、中学生の防災授業で利用しやすいように、**マイ・タイムラインWeb版**を搭載し、作成したマイ・タイムラインを家族へ共有したり、家族間で防災に関する気づきや教育、防災意識を高める取り組みを実現させる新たな取り組みです。



逃げ遅れゼロプロジェクトで、“家族”と地域“を守る！仕組みを提供



我が家の防災行動計画
知ろっ! 作ろっ!
マイ・タイムライン

準備品など
非常持出品を準備
家族内の災害時の
連絡方法を確認
テレビやインターネット
など、防災情報の
収集方法を確認

いくつかのチェック
できているか? 日頃
できるかな?

避難する場所
までの経路を確認
地域の防災訓練に
参加する

このリーフレットは「マイ・タイムライン(防災行動計画)」についてまとめたものです。総合防災マップやハザードマップを確認し、いつでも避難するか我が家の防災行動計画を作りましょう。作った「マイ・タイムライン」は切り離して、目立つところに貼っておきましょう。

タイムラインを活用した
逃げ遅れゼロプロジェクト
松山市

※自宅が安全な場合でも、停電や断水などに備えて、やるべきことを考えておきましょう!

1. 想像し
災害を自分のこととして想像できる仕組み

2. 考えて
災害時に自分たちに必要な行動を考える仕組み

3. 行動する
災害時に必要な情報が届き、行動に移せる仕組み

我が家の防災行動計画
マイ・タイムラインを作ろう!

記入例

我が家の防災行動計画
マイ・タイムライン

1 地震発生時の対応
2 地震発生後の対応
3 避難時の対応
4 避難後の対応
5 命の危険 避けるべき場所

防災救援サポート機能

注釈) 松山市HPから引用

2. 松山市マイ・タイムライン防災アプリの特徴

見るべき情報へと誘導する画面レイアウト

“**防災vision**”で災害時の必要な情報をアプリの起動時にお知らせし、“**防災シグナル**”では、ボタンの色で危険をお知らせします。災害発生時に注意すべき、見るべき情報へと誘導します。

発災時、通信環境が不安定な場合でも“**オフラインで閲覧可能な情報**”を搭載しています。



プッシュ通知でお知らせし、アプリ起動後も見る情報に迷わない



防災vision

管理画面で作成した情報の他、緊急性が高い情報が配信された場合に、一目で危険が分かるような表示を行います。

6秒毎に情報が自動的に切り替え、詳細情報にもリンクし確認できます。

また、管理画面で作成するお知らせは、平時のみ表示、災害時のみ表示、両方に表示を選択することが可能です。

マイ・タイムライン通知機能

マイ・タイムライン作成後に、松山市から防災情報が発信されると「マイ・タイムライン」確認ボタンが表示され、詳細情報へリンクします。

※マイ・タイムライン未作成の方には表示されません。

防災シグナル

各種災害情報を危険度に合わせて色と文字で表示します。アイコンをタップして詳細情報を表示します。

表示メニュー：「避難情報」「避難所開設」「気象情報」「台風情報」「国民保護」
「地震情報」「津波情報」「南海トラフ」



<平常>



<レベル1>



<レベル2>



<レベル3>



<レベル4>



<レベル5>

2. 松山市マイ・タイムライン防災アプリの特徴

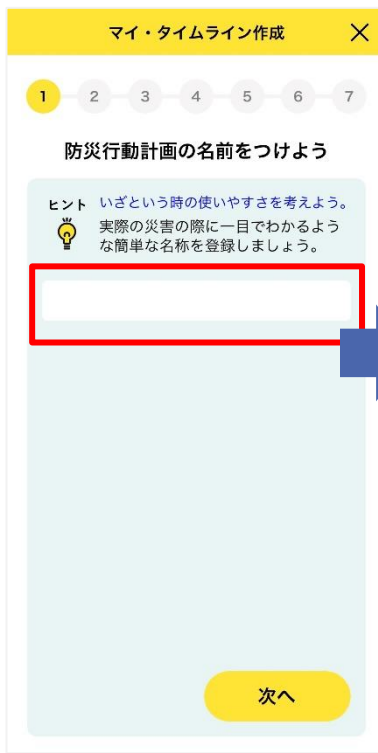
アプリでマイ・タイムラインを作成し、災害時の行動に迷わない。

マイ・タイムライン作成機能では、ハザードマップや各種ヒントを確認しながら行動計画を作成できます。完成したマイ・タイムラインは家族と共有したり、Web版マイ・タイムラインで作成した内容を取り込むことも可能です。

自宅や勤務先からの避難行動を簡単に作成できる仕組み



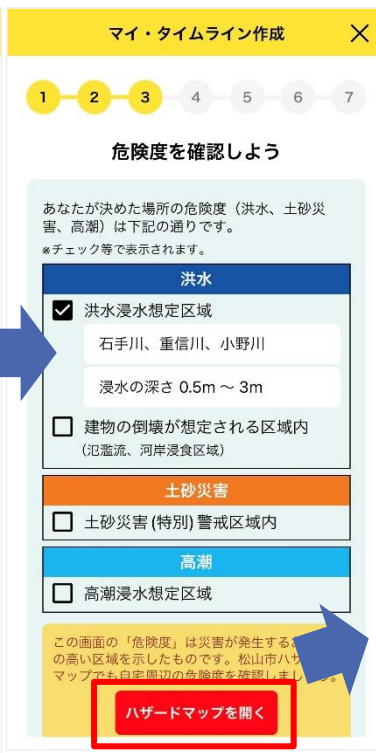
< 1. 行動計画の名前 >



< 2. 避難開始場所 >



< 3. 危険度の確認 >



<ハザードマップ>



2. 松山市マイ・タイムライン防災アプリの特徴

危険をイメージしやすく仕組みを提供

自宅や勤務先近くの避難所や場所や用途、移動時間などを改めて確認しながら作成できます。警戒レベルに応じた避難行動は、あらかじめ準備されている行動のヒントから選択したり、自由記入も可能です。



避難のタイミングや警戒レベルに応じた行動をイメージしやすい

< 4. 避難場所の決定 >

< 避難所一覧 >

< 避難場所指定 >

< 5. 避難のタイミング >

< 6. 避難時の行動 >

2. 松山市（中学生向け） Web版マイ・タイムラインの特徴

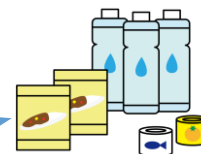
学習でのマイ・タイムライン作成を紙からWeb版での作成に切り替えることで、必要な防中学生の防災災情情報へのリンク、ハザードマップを通して自宅の危険性、避難所情報や避難所の種別を意識しやすくします。

作成したマイ・タイムラインをもとに家族間で防災意識を高め、災害時の行動計画の話し合いに繋がります。



- ☑ “危険”を想像させるコンテンツ
- ☑ 自分で考えて作るしくみ
- ☑ 知りたい事がすぐわかるコンテンツ

避難時や自宅避難時の、家族構成に応じた、備蓄品の確認もすぐにわかる！



想像しやすさ

普段の生活で危険を感じた場所を想像しながら、ハザードマップと重ねて危険地域を把握し、早めの行動に繋がるコンテンツを提供。

自分事として考える

防災を他人事ではなく、より自分事として考えられる仕組みを提供します。

必要な行動や物の確認

避難場所の確認、連絡手段、持出品や備蓄品は、家族構成や持病の有無により異なります。家族で確認しやすいコンテンツを提供。

2. 松山市（中学生向け）Web版マイ・タイムラインの特徴

過去の災害を学び、危険な場所や避難場所を確認しながら災害が起こったときの状況を想像する力を育てたり、松山市が提供する防災情報に触れる機会を増やすことも目的としています。



Web版マイ・タイムライン作成機能「トップ画面」

<新規作成/修正・更新>

新規作成、一時保存し続きから作成する。

<使い方>

操作方法ページへリンク。

<過去の災害>

松山市が作成した「過去の災害」のPDFのリストを表示。

<非常時の持出品・備蓄品>

「非常時の持出品・備蓄品」一覧をPDF表示。

<避難所一覧>

松山市のホームページ内の「指定避難所一覧」のページを表示。

<松山市Web版防災マップ>

「松山市Web版防災マップ」のページへリンク。

<防災教育サポート動画>

松山市様が提供する「防災教育サポート動画」ページへリンク。

<1. 新規作成/更新>



<2. 行動計画の名前>



<3. 避難開始場所>



<4. 自宅の危険度>



2. 松山市（中学生向け） Web版マイ・タイムラインの特徴

普段の行動から避難場所を確認したり、警戒レベルごとの行動計画を自由に作成できます。

“ヒント”や“些細な気づき”から、いざという時の行動を考えながらマイ・タイムラインの作成を促します。

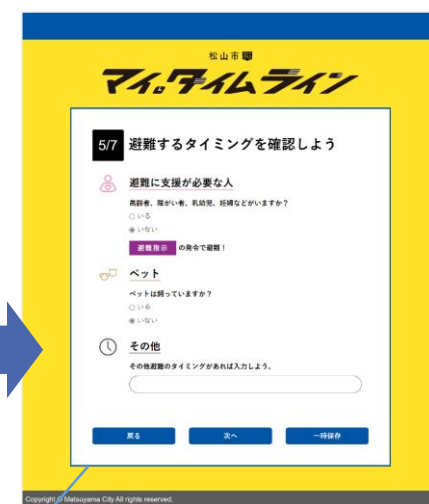
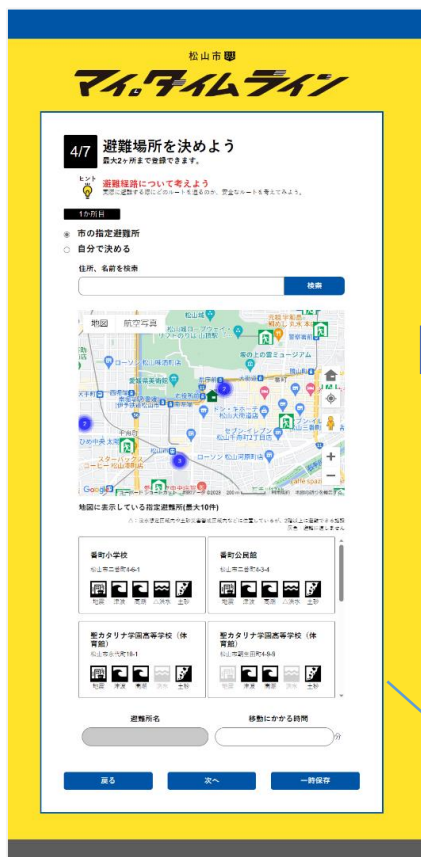
「選択」しながら「調べて・考えられる」豊富なコンテンツ

< 5. 避難場所の決定 >

< 6. 避難のタイミング >

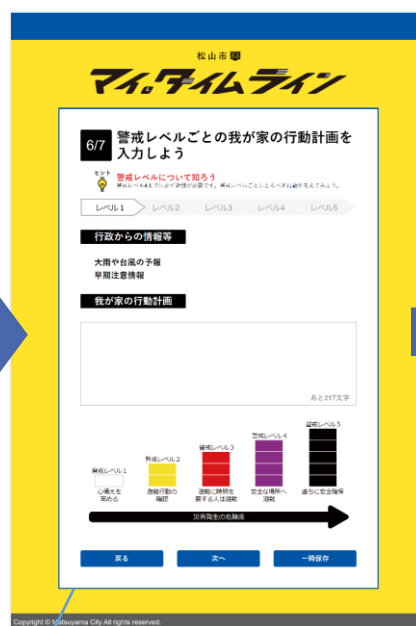
< 6. 警戒レベルごとの行動計画 >

< 7. マイ・タイムライン完成 >



避難のタイミングを考える
家族構成（老人、乳児、ペットの有無）などで避難のタイミングを考える

避難所の確認する
避難所の場所、種別、距離や位置、避難時間を確認する。



警戒レベルごとの行動計画
些細な気づきから、警戒レベルごとの家族との行動に関する認識を深める。



避難のタイミングを考える
家族構成（老人、乳児、ペットの有無）などで避難のタイミングを考える

3. 防災アプリ事例紹介（大阪府防災アプリ）

(1) 大阪府防災アプリの例

「大阪全域モード」「大阪市モード」「各市町モード」を選択できて、各自治体ごとの配信情報や見せ方を 変化させることで、生活エリアが複数都市にまたがる場合や、関係エリアの防災情報を1つのアプリでわかりやすく提供します。

1つのアプリで大阪府+43市町の画面が切り替わる、現在の防災情報を色でお知らせします



※注釈 「大阪防災アプリ」より画像提供

3. 防災アプリ事例紹介（高知県防災アプリ）

(2) 高知県防災アプリの例

ホーム画面では、雨量や河川水位、土砂災害などの情報を黄色：注意 赤：危険 で表示してお知らせし、見てほしい情報に視線誘導を行います。



① 見やすい画面構成

- ・見やすい配色、注意を促したい項目には、強調した配色を採用
- ・必要な情報が埋もれないデザイン設計

② 防災情報のお知らせ

- ・雨量、河川水位、カメラ、ダム水位、土砂災害などに関するリアルタイム情報をお知らせ
- ・地震、津波に関する情報や避難情報などをお知らせ

③ 繋がる安心機能

- ・家族や友人・知人と「安否を知らせる」「安否を確認する」機能の提供で繋がる安心機能

④ 防災知識の向上

- ・防災リンク、防災クイズ、防災学習、防災ガイドなど 普段から防災意識の向上を図る機能を数多く搭載



3. 防災アプリ事例紹介

(2) 高知県防災アプリの例

防災マップでは、避難所や避難場所の位置や詳細情報、ルート案内（距離・所要時間）により、迅速な避難を支援します。津波の浸水予測や河川の浸水予測などの各種ハザードマップも確認できます。

The app interface is divided into several main sections:

- 防災マップ (Main Menu):** Features a character icon and a description. It lists disaster types: 洪水の場合 (Flood), 土砂災害の場合 (Landslide), 地震の場合 (Earthquake), and 津波の場合 (Tsunami).
- <避難所等の位置> (Location of Shelters):** A map of Kochi City showing various shelter locations marked with house icons. A legend at the bottom indicates the status of shelters: 避難所 閉鎖中 (Closed), 避難所 開設中 (Open), 避難所 (避難場所兼) 閉鎖中 (Closed), 避難所 (避難場所兼) 開設中 (Open), and 避難場所 (Shelter).
- <避難所詳細> (Shelter Details):** Shows a street view of '小高坂小学校' (Kobakasaka Elementary School). It includes a map with a route from the user's location to the school, a table of route instructions, and a '避難所開閉状況' (Shelter Status) pop-up window.
- <ハザードマップ> (Hazard Map):** Displays a map with color-coded hazard zones for flooding. A legend indicates: 浸水深10.0~20.0 (Pink), 浸水深10.0~15.0 (Light Pink), and 浸水深5.0~10.0 (Light Orange).

災害種別にハザードマップを重ねて閲覧できます。
(洪水、土砂災害、地震、津波)

※防災情報を家族や友人にメールやSNSで共有できます。

3. 防災アプリ事例紹介

(3) 各種情報の通知や表示

プッシュ通知による情報や府・国交省の防災情報をアプリで確認することが可能

気象情報支援センターとの連携、京都府、川の防災情報などをスクレイピングし水防情報や河川カメラ表示。

発令情報に加え、避難準備や避難のタイミングの判断に必要な情報をわかりやすく提供

The image displays four screenshots from a disaster prevention application:

- <気象情報>**: Shows weather alerts. The top alert (level 2) is for heavy rain and high waves on June 21st. The middle alert (level 3) is for a landslide warning on June 20th. The bottom alert (level 2) is for a landslide warning on June 20th.
- <雨量・水防・カメラ>**: Shows a map of the Yamashiro area with camera icons. Below the map is a table of river water levels and a live camera feed of a river.
- <京都府へのリンク>**: Shows a link to the Kyoto Prefecture Landslide Hazard Information page, including a map of the region.
- <台風進路図>**: Shows a typhoon path map with a typhoon moving towards the Japanese archipelago, with time markers for 17:12, 19:09, and 20:09.

※注釈 「松山市マイ・タイムライン防災アプリ」「八幡市防災アプリより画像提供」「京都府災害危険度情報より引用」

3. 防災アプリの機能について（参考）

(3) 各種情報の通知や表示

地震発生時の詳細確認から全国の震央分布まで確認することが可能

地震発生時の避難行動に繋がる情報に加え、全国いつどこで起きるかもしれない災害への意識を高めます。

地震発生時のプッシュ通知に加え、市内外で発生している地震も把握が可能



※注釈 「八幡市防災アプリ」デモデータと実際の画像提供

3. 防災アプリの機能について（参考）

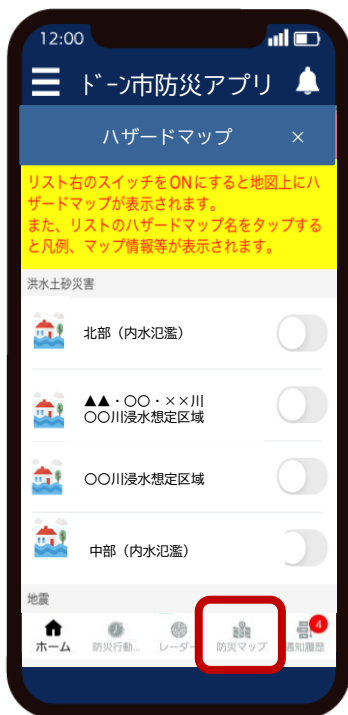
(4) 防災マップ／オフライン機能

防災マップ上で、オンライン／オフラインいつでもハザードマップや避難場所の確認可能
オフライン状態でも、危険個所や避難すべき場所を確認し、避難行動へ誘導する仕組みです。

インターネット回線不通時でもオフライン機能でハザードマップ・避難所一覧が確認可能

<ハザードマップ>

- ・複数ハザードマップの重ね表示、凡例表示
- ・オンラインマップ／オフラインマップの切替可



<避難所情報>

避難所（開設中絞込可／施設毎にアイコン表示）

開設中の避難所を現在地から近い順に表示し、未開設も一覧表示

開設中／すべて

- ドーン公民館
ドーン市 距離1.2km
- ドーン事務所
ドーン市 距離1.5km
- ドーン第4小学校
ドーン市 距離2km
- ドーン高校
ドーン市 距離3km

表示情報（例）

- ・開設中の避難所（近い順）
- 避難所名／住所／距離
- ・避難所の混雑状況
- ・すべての避難所一覧

<避難所情報>



<ルート検索>



<オフラインで利用できる主な機能>

- ・防災マップ（ハザードマップ、避難所表示、施設アイコン、避難所AR）
- ・避難所ルート（直線）案内 ・PDF防災マップ ・ツール（ブザー等）

3. 防災アプリの機能について（参考）

(5) モード・言語切替

利用者ごとにわかりやすいレイアウトや表記、音声による情報の伝達が可能
簡単モード（ジュニアモード） やさしい日本語、多言語表示など情報表示の選択が可能です。

利用者自身が見やすいモードや言語を選択できることで、幅広い市民への情報発信に繋がります

やさしい日本語

多言語（英語表記）



音声読み上げ

かんたんモード

ドーン市防災アプリ

きしょうじょうほう
気象情報

おおあめ こうずい かみなり

きょうふう はろう

ドーン市防災シグナル

ひなんじょうほう

ひなんしじょうほう

きしょう
じょうほう

たいふう
じょうほう

こくみんほこ
じょうほう

■やさしい日本語■

ドーン市様提供情報の他、他市防災アプリでの搭載事例のサンプル提供や、出入国在留管理庁と文化庁が推進する「やさしい日本語ガイドライン」をもとに、文字情報の理解が困難な方でもわかりやすい単語を使用します。

ドーン市防災アプリ

Weather information

Heavy Rain Flood

Thunderstorm Gale

High Wave

dawn disaster prevention signal

Evacuation information

Shelter information

Weather information

Typhoon information

Civil protection

■多言語対応について■

下記3か国4言語を想定

- ・英語
- ・中国語（簡体・繁体）
- ・韓国語

※翻訳費用も含めております。

※画面デザインはイメージです。

土砂災害警戒区域

6月2日

正午

警戒レベル4 警戒レベル4 避難開始

こちらはドーン市です。ドーン市に土砂災害警戒情報が発令されました。ドーン市内の土砂災害災害警戒区域に警戒レベル4「避難指示」を発令します。土砂災害警戒区域にお住いの方は、速やかに避難場所へ避難してください。避難場所へ避難できない場合は、少しでも傾斜から離れたところへ避難してください。



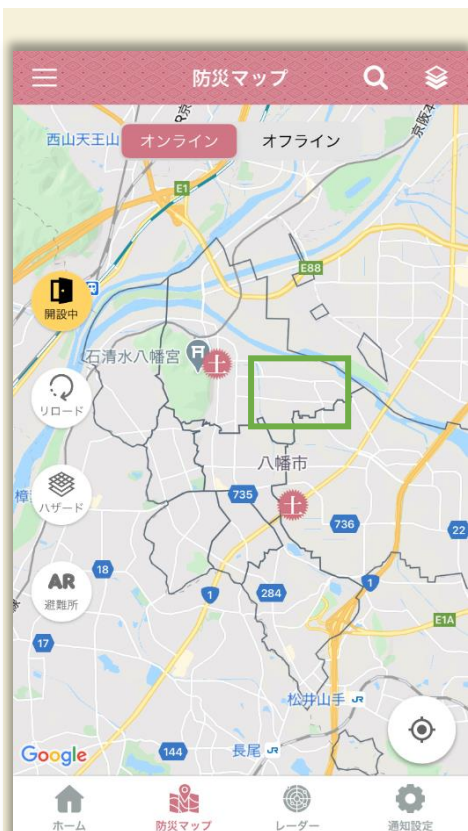
必要な情報を最低限に表示し、年代を問わず、ご利用頂けます。

※注釈 「八幡市防災アプリ」より画像提供

4. 防災アプリに追加できる機能

(1) パトロール機能

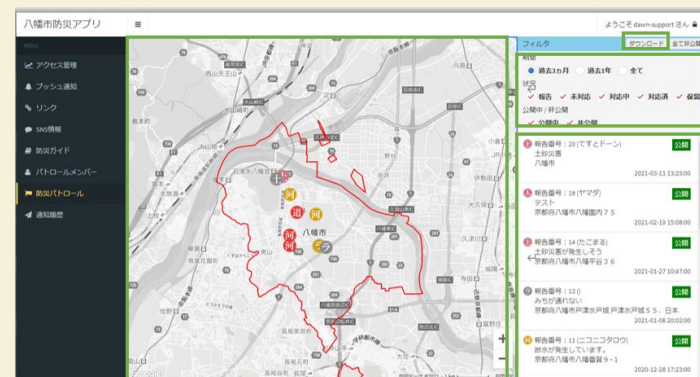
災害発生時、市職員、消防団など関係者がアプリ内で情報収集し、市担当者が承認を行った災害情報を防災マップ上へ表示し、アプリの利用者に危険な場所をお知らせすることが可能です。



地図画面上の災害マークをタップ



市が承認した災害情報を表示



管理サイト (Web) ※デモデータ

※注釈 「八幡市防災アプリ」より画像提供

4. 防災アプリに追加できる機能

(2) 備蓄品チェック機能

自宅避難が必要になったときに備えて、電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、家族の構成や人数に応じて必要な一週間分の備蓄品・数量を把握することが可能です。

備蓄品チェックリスト

あなたの家族構成

一般	子ども	赤ちゃん	ペット
1人	1人	1人	1人

高齢者 1人 生理用品利用者 1人

家族構成を変更する >>

必要な備蓄品 i

全ての品目を見る >>

食品	品名	数量	チェック
	アルファ化米 (白米)	38食	<input type="checkbox"/>
	アルファ化米 (味付)	38食	<input type="checkbox"/>
★	レトルト食品	13食	<input type="checkbox"/>
★	高齢者食 (おかゆ)	21食	<input type="checkbox"/>
★	缶詰	13食	<input type="checkbox"/>

飲料

ホーム 備蓄品 レーダー 防災マップ お知らせ

家族構成に応じた備蓄品と数量を確認

戻る アルファ化米 (白米)

アルファ化米 (白米)

炊いたり蒸したりしたお米を、熱風で急速乾燥させたもの。洗米やつけ置きが不要で、水やお湯を注ぐだけで食べられます。大人一人につき一日3食分を目安に備蓄しましょう。

ホーム 備蓄品 レーダー 防災マップ お知らせ

備蓄品の解説機能

戻る 買い物チェックリスト

食品	品名	数量	チェック
	アルファ化米 (白米)	42食	<input checked="" type="checkbox"/>
	アルファ化米 (味付)	42食	<input checked="" type="checkbox"/>
★	レトルト食品	14食	<input type="checkbox"/>
★	缶詰	14食	<input type="checkbox"/>

飲料

★	水 (500ml)	42本	<input type="checkbox"/>
	野菜ジュース	14本	<input type="checkbox"/>

日用品

	給水袋	1個	<input type="checkbox"/>
	毛布	2枚	<input type="checkbox"/>
★	トイレトペーパー	6ロール	<input type="checkbox"/>

ホーム 備蓄品 レーダー 防災マップ お知らせ

買い物チェックリストの作成

※注釈 「大阪市防災アプリ」より画像提供

5. 防災アプリに追加できる機能（防災情報の多重化）

（3）メッセージー斉配信機能（mailio）

アプリの他にもメールやLINEで受信したい、スマホを持っていない方に自動架電やFAXで配信したいなど様々な媒体への配信が可能です。



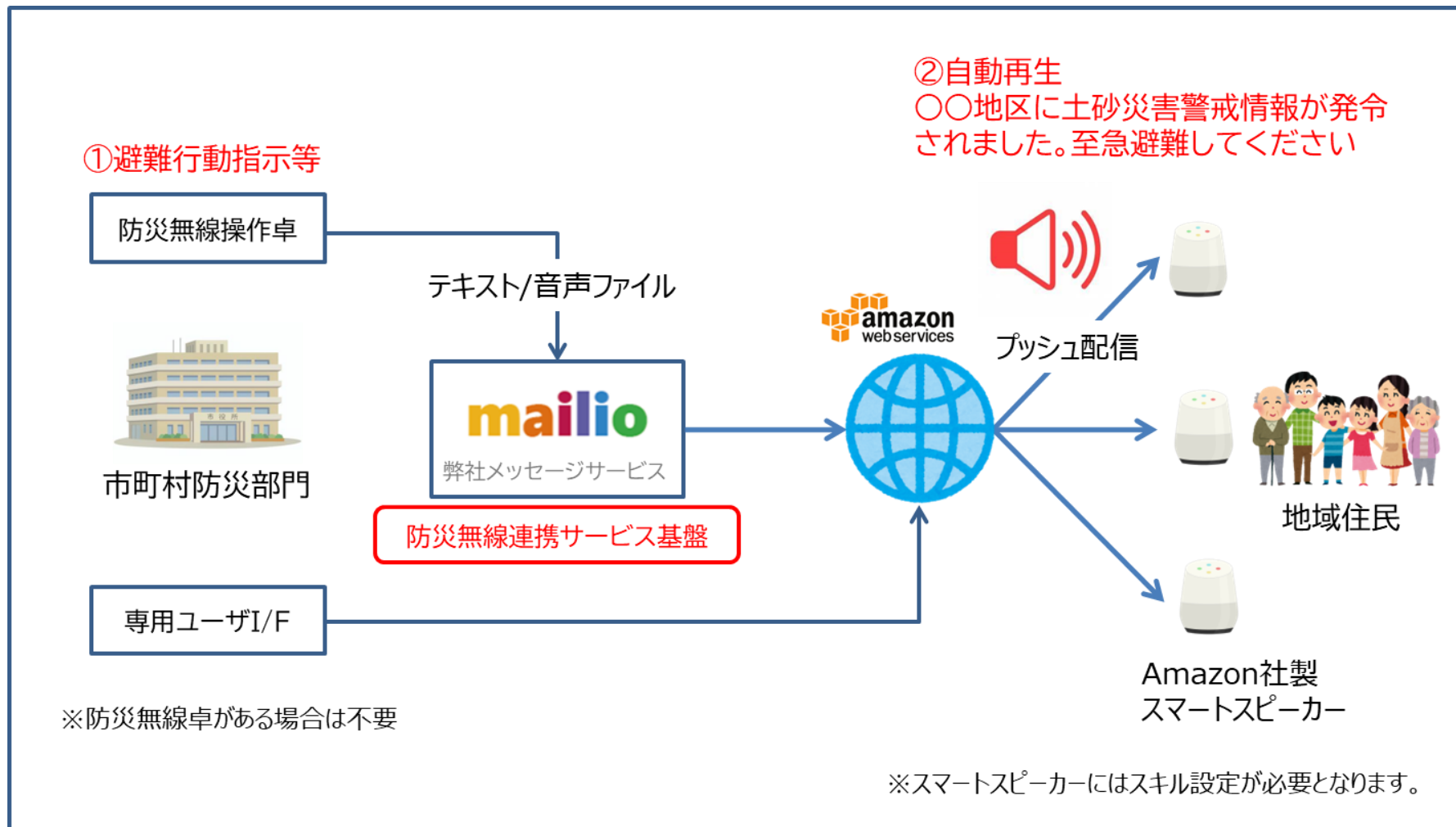
受信者が気付きやすい通知手段を自由に選択

- 登録メール
- WEBサイト (バックナンバー)
- LINE
- Facebook
- X
- ショートメッセージ (SMS)
- 緊急速報メール
- 電話 (音声架電)
- FAX送信
- Yahoo! 防災

5. 防災アプリに追加できる機能（防災情報の多重化）

（4）防災スマートスピーカー

スマートスピーカーを活用し、防災無線や専用インターフェースから宅内に設置したスマートスピーカーに、市からの避難行動指示や災害情報、お知らせなどを発信します。



6. 導入実績（防災アプリ）

No	都道府県	自治体名	人口	導入年度
1	東京都	台東区	約 19万人	2013
2	東京都	中央区	約 14万人	2016
3	東京都	東京都	約1,396万人	2017
4	東京都	江東区	約 49万人	2019
5	東京都	港区	約 24万人	2019
6	高知県	高知県	約 76万人	2019
7	京都府	八幡市	約 7万人	2020
8	大阪府	大阪市	約 269万人	2020
9	長野県	長野県	約 205万人	2021
10	愛媛県	松山市	約 51万人	2023
11	京都府	舞鶴市	約 8万人	2024年2月
12	大阪府	大阪府	約 877万人	2024年1月

防災アプリ ダウンロードのご案内（一部）

【大阪防災アプリ】

Android / iOS



【松山市防災アプリ】

Android iOS



【八幡市防災アプリ】

Android iOS



6. 導入実績 (防犯アプリ)

No	自治体名	アプリ名	人口	導入年度
1	警視庁	Digi Police	約1,396万人	2015
2	愛知県警察	アイチポリス	約 755万人	2019
3	広島県警察	オトモポリス	約 281万人	2021
4	北海道警察	ほくとポリス	約 528万人	2022
5	徳島県警察	スマートポリス	約 73万人	2022
6	静岡県警察	どこでもポリス	約 364万人	2022
7	茨城県警察	いばらきポリス	約 287万人	2022
8	福島県警察	POICEアプリふくしま	約 177万人	2024年1月
9	福井県警察	ふくいポリス	約 75万人	2024年2月
10	滋賀県警察	ほけっとポリスしが	約 140万人	2024年3月
11	奈良県警察	ナポリス	約 130万人	2024年3月

防犯アプリ ダウンロードのご案内 (一部)

【DigiPolice】

Android

iOS



【アイチポリス】

Android

iOS



【オトモポリス】

Android

iOS



お問い合わせ先

株式会社ドーン 公共営業部

URL : <http://www.dawn-corp.co.jp>

<神戸本社>

担当地区：関西、中国、四国、九州一部（熊本、鹿児島）

〒651-0086

兵庫県神戸市中央区磯上通2-2-21 三宮グランドビル5F

TEL : 078-222-9700 FAX : 078-222-9702

担当：岡田 e:mail : m-okada@dawn-corp.co.jp

<東京テクノロジーセンター>

担当地区：北海道、東北、関東、中部、北陸、九州一部（福岡、大分、佐賀、長崎）

〒105-0013

東京都港区浜松町1-10-17 KOYO BUILDING 8F

TEL : 03-5777-1033 FAX : 03-5777-1031

Memo
